

2016 年 3 月 29 日

## 高解像度・広視野角パネルと人感センサー機能で商品の視認率・購買率を向上 —わずか 0.2 秒のアピールチャンス逃さない電子 POP—

流通・サービス業に特化したアウトソーシング事業を展開する株式会社メディアフラッグ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:福井康夫)の子会社で、デジタルサイネージを中心とした店頭販促トータルソリューションの提供を行なっている株式会社 impactTV(本社:東京都港区、代表取締役社長:寒河江清人、以下 impactTV)は、7 インチの小型サイネージの性能を向上させ、モデルチェンジした“PISTA ZERO7”(7 インチ)の発売を開始しました。

### ◆ わずか 0.2 秒のアピールチャンス逃さない電子 POP

一般的に売場を回遊する消費者はわずか 0.2 秒で商品目前を通過するといわれており、この一瞬で消費者へ強くアピールすることができるか否かが視認率・購買率向上の鍵となります。

しかし、従来の電子 POP は人の動きに関係なくループ再生するのみで、棚前通過の瞬間に最適な映像を流すことができませんでした。

PISTA ZERO は人感センサー機能を搭載しているため、人の動きを検知・消費者が棚前を通過する瞬間に最もアピールしたい部分を再生することが可能になり、視認率・購買率の向上を実現します。(図 2 参照)

今後、impactTV では電子 POP に搭載したカメラにより、商品目前の消費者行動を補足し、マーケティングデータとして活用する“フィールドトラッキングソリューション PISTA”というソリューションを展開してまいります。

今回の“PISTA ZERO7”は本ソリューションのファーストステップとなる商品です。



図 1.PISTA ZERO7 端末イメージ

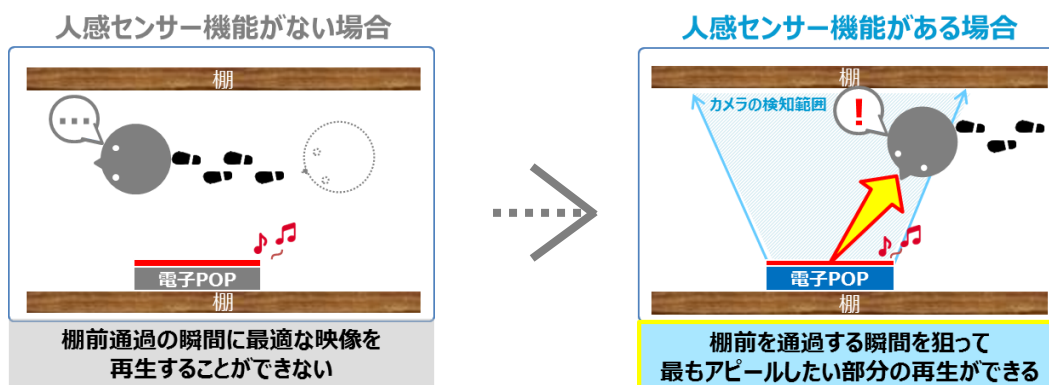


図 2.人感センサー機能有無による違いイメージ

## ◆ PISTA ZERO の特徴

---

- IPS 方式の液晶パネル採用でアイキャッチ効果が向上  
1024×600pixel の IPS 液晶パネルを実装することで、高解像度・広視野角の映像表現が実現できるため、視認率を向上させることが可能です。
- W ヒンジによる取付金具で売場対応力が向上  
ヒンジが 2 カ所あることでディスプレイの向きや角度の調整幅が広がり、利用シーンや売場環境に合わせた柔軟な設置が可能です。(図 3 参照)



図 3.W ヒンジ取付金具の設置イメージ

- 大型モニターのメディアプレーヤーとして併用が可能  
フル HD 画質で外部出力できる microHDMI の Output 端子を実装し、大型モニターのメディアプレーヤーとして併用することも可能です。

## ◆ impactTV とは

---

創業 31 周年を迎える株式会社 impactTV(インパクトティービー)は、1996 年に店頭販促ツールとして電子 POP 「impactTV」をリリース。これまで 3,000 社以上に導入しており、販売・レンタルとも業界シェア No.1 を誇るパイオニアです。

極小・軽量の 3 型から、定番の 7 型、エンドや催事向けの 19 型、さらに大型のモニタ取付型のメディアプレーヤーまで、幅広いラインナップをご提供しており、設計・製造物としての安全性はもちろん、品質的にも故障率が 0.2%以下と低く、導入企業様・設置店舗様に安心してご利用いただいております。

## ◆ 株式会社 impactTV 会社概要

---

社 名 : 株式会社 impactTV(株式会社メディアフラッグ 100%子会社)  
事業内容 : デジタルサイネージを中心とした店頭販促トータルソリューションの提供  
(企画、製造、販売、運用支援、マーケティング分析)  
設 立 : 1986 年 7 月  
資 本 金 : 359 百万円(2015 年 12 月末現在)  
代 表 者 : 代表取締役社長 寒河江清人  
本社所在地 : 東京都港区赤坂 3 丁目 11-3 赤坂中川ビルディング 2F  
従業員数 : 30 名(2016 年 1 月現在)  
Web URL : <http://www.impacttv.co.jp/>

■本サービス導入に関するお問い合わせ■

株式会社 impactTV 経営管理部

TEL:03-5549-4030 / FAX:03-5549-4122 / E-mail:pr@impacttv.co.jp